

市民活動支援センターは、社会に貢献しようとする市民、市民活動団体を応援します

上尾市市民活動支援センター情報誌



むすびん

平成23年
7月
創刊号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号

TEL:048-778-1810 FAX:048-778-1820 E-mail:s53500@city. ageo. lg. jp

東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧復興を願っております。

今年度の協働のまちづくり推進モデル事業が決まりました

上尾市では、市民活動団体と市との協働を推進するため、協働のまちづくりの規範となる事業を採択して実施する「上尾市協働のまちづくり推進モデル事業」を今年度から始めました。4月の事業提案募集には、9団体から応募があり、第1次選考の書類審査を通過した6団体が6月28日、市コミュニティセンターで開いた公開プレゼンテーションに臨みました。その後の選考委員会の審査により、次の3団体の提案が今年度の協働事業に決まりました。

事業採択されたのは、「自転車のまち“あげお”ステップ・アップ作戦」(ぐるっとサイクリング同好会)、「あげお元気アップ事業(第6回あげお元気祭り)」(あげお遊憂彩彩)、「廃食用油のバイオディーゼル燃料化構想」(アッピーリサイクルの会)です。

採択された3団体は7月から来年2月までの間、事業を実施し、3月に事業報告会を予定しています。



【提案事業を説明する発表者＝市コミュニティセンターで】

創刊のごあいさつ



市民活動支援センター情報誌“むすびん”の創刊号をお届けします。

当センターは、社会に貢献しようとする市民の自主的な活動を支援し、活動の拠点施設となるよう昨年5月にオープンしました。市民活動に関する情報提供や相談をはじめ、活動・交流の場、研修機会の提供などを行っています。

情報誌“むすびん”の発行も市民活動を推進する市民や団体の情報を広く発信しようと企画したものです。多くの市民の皆様や団体がこの情報誌“むすびん”を通じて活動の幅を広げ、交流がさらに深められますことを期待しています。

上尾市長 島村 穰

情報誌タイトル“むすびん”は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつけたいという思いを込めています。

シリーズ 活動団体紹介



企業支援、地域活性化、親睦交流の三本柱

アブセック

「上尾地区ビジネスキャリア・エンジョイサークル」の頭文字を取った企業OB集団“アブセック”。OB人材のノウハウや技能を生かした中小企業への経営支援をはじめ、上尾市を中心とした地域活性化、会員同士の親睦交流の3つを柱に活動を展開し、社会貢献活動を通じた会員の生きがいややりがいにつなげています。

このような三本柱で事業展開している団体は全国的にも珍しく、先進モデルとして注目を集めています。



登録会員は現在約220人、平均年齢は69・1歳、年間70件を超える経営支援を行っています。副会長の樋口豊さんによると、時流に適應する支援が求められており、最近では夏場の電力不足対策の影響による節電ニーズの高まりから、その支援策を検討しているとのことでした。

平成18年からは「上尾市を住みやすい街にしたい」との思いから、市民参加型の地域活性化策にも力を入れています。上尾の魅力を発見する『駅からハイキング』、街を彩る花づくり、子どもにもものづくりを教える竹とんぼクラブなどさまざまな活動を行っています。現在、中小企業指導者となるOB人材を養成する『ものづくり指導者養成セミナー』も開いています。

アブセック 代表:太田 篤實さん

電話:048-773-2391(上尾商工会議所内)

HP:<http://www.ageocci.or.jp/abcec/>

ポケットサイズの点字カレンダー作成

点訳“EYE”

点訳“EYE”は、視覚障がい者の方が、地域や社会で利便性の高い生活ができるように支援活動をしています。具体的には持ち歩きのできるポケットサイズ(縦10センチ、横13センチ)の点字カレンダーづくりが中心で、年に500部を作成しています。

従来、会員は視覚障がい者2人を含む6人でしたが、新たに女子高校生3人を含む6人が加わり、雰囲気が一層和らいで活動も活発になってきました。



代表の上田三味さんのお話では、会員数の増加に伴い、活動内容を広げることも検討しているとのこと。その中のひとつに今年3月に初めて行われた小学校での福祉体験教育があります。4年生の4クラスを対象に実施した点字体験は、子どもたちに貴重な経験として記憶に残ったようで、ボランティア活動への関心を高める効果が大きかったそうです。上田さんは「今後も子どもたちへの福祉体験教育を継続していきたい」と意欲的に話していました。

8月6日には、市民活動支援センターで、小学生から社会人までを対象にした夏休みボランティア体験「点字体験・視覚障がい者への理解」を予定しています。

点訳“EYE” 代表:上田三味さん

電話:048-772-1184



ようこそ！市民活動支援センターへ



上尾駅東口のプラザ館3階に平成22年5月15日にオープンした市民活動支援センターは、このたび1周年を迎えました。この間の登録団体は84団体、利用者数はのべ5100人を超えました(6月末現在)。

皆さまのご利用をお待ちしています。

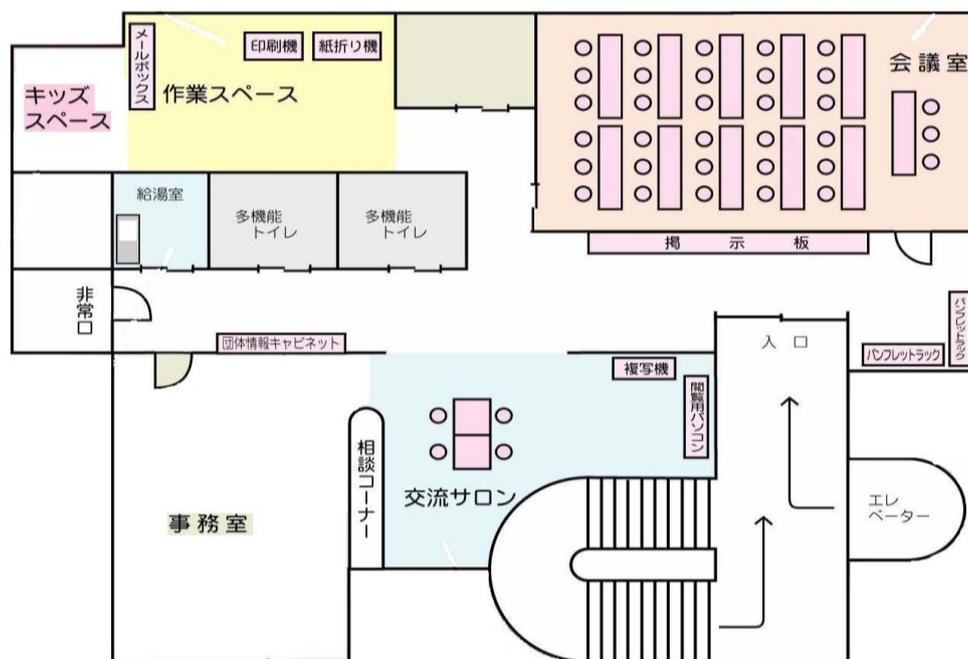
【作業スペース】

印刷機(7月から2台に増えました)、紙折り機などがあります。チラシや会報誌づくりにご利用ください。

印刷機は有料です。

【会議室】(最大人数 33人)

利用には団体登録が必要です。公共施設予約システムから会議室の予約ができます。無料でご利用いただけます。



【パンフレットラック・掲示板】

団体の会報誌、イベントのチラシ・ポスター、会員募集などを配置、掲示できます。情報発信にご利用ください。

【交流サロン】

テーブルとイス、コピー機や閲覧パソコン2台があります。打ち合わせやインターネット検索などにご利用ください。

コピー機は有料です。

～市民活動支援センター本年度事業計画について～

本年度の主要事業は、以下の3つです。

- ①協働のまちづくり推進モデル事業(1P 参照)
- ②地域活動指導者養成講座(4P 参照)
- ③協働のまちづくり市政講座

市民と協働のまちづくりに向けた連携を推進するため、市の計画や施策に関する講座を開きます。

平成24年1～2月に実施予定で、上尾市の総合計画や福祉、環境などについて、担当者が説明します。

詳細につきましては、今後ご案内します。

ご期待ください！！

『市民活動推進ガイドブック』を作成しました



市民活動の手引書としてご利用ください。市内団体のプロフィールや活動内容を紹介しています。センターで無料配布中です。

(A4判 61頁)



情報ファイル

地域活動指導者(ボランティアリーダー)養成講座
カリスマ講師がやって来る!

8月1日受付開始

市民活動団体を先導するリーダーを養成し、協働のまちづくりのパートナーとしての組織力向上を図るために全3回の講座を開催します。

①10月1日(土)運営力アップ

マネジメント能力の向上や、ミッションの事業化の手法などを学びます。

講師：吉永 鴻一 氏

元八王子市市民活動支援センター長

②10月8日(土)コミュニケーション

グループが元気になるコミュニケーション術を学びます。

講師：大成 達夫 氏

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進
会議講師

③10月29日(土)広報力アップ

情報発信力や広報力を強化する方法を学びます。

講師：東 一邦 氏

さいたま市市民活動サポートセンター長

◆場所 上尾市コミュニティーセンター視聴覚室

◇受講料 無料 ◆定員 40名

◆時間 13:30~16:00(10/1は16:30)

◇交流会 10月1日午後5時から会費制・希望者

◆申込み センターへ直接、電話、FAX、メールで

ポイント解説 Q&A

Q. 市民活動って何だろう？

A. 市民活動とは、営利を目的としない市民の自主的・主体的な公益活動のことです。具体的にはボランティア団体や民間非営利活動組織(NPO)の行う活動をいいます。

要件1=営利を目的としないで、自発的、組織的、継続的に行われる活動

要件2=不特定多数の利益増進を図ることを目的とする活動

要件3=政治的活動および宗教的活動を目的としない活動

イベント・ボランティア情報募集中!!

皆さまからの情報を募集しています。“むすびん”に掲載して広くお知らせしますので、どしどしお寄せください。お待ちしております♪

編集後記

創刊号、いかがでしたか。初めての情報誌づくりに
試行錯誤の毎日でしたが、何とか刊行にこぎ着ける
ことができました!これから皆さまに役立つ情報や市民活動の様子を発信していきたいと思っています。
次号は10月発行予定です。“むすびん”どうぞよろしく
お願いします。 (貴)(秀)(麻)



発行 上尾市

編集 上尾市市民活動支援センター

開館日：火～日 午前9時～午後9時(日曜は午後5時)まで

休館日：毎週月曜、土・日を除く祝日、年末年始

電話：048(778)1810 FAX：048(778)1820

メール✉： s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ： <http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>

【案内図】

